立川防災航空祭における航空機騒音の軽減等について（要請）

立川駐屯地において、来る平成２６年９月２８日（日）に立川防災航空祭が開催され、例年、編隊飛行や体験搭乗飛行等が実施されると聞いております。

立川飛行場の周辺は市街化が進展し、航空機騒音に対する苦情や安全面の要望が多く寄せられております。

つきましては、「立川飛行場周辺自治体連絡会」の組織自治体である８市長連名で、立川防災航空祭の開催に当たり、次のことを要請します。

記

１．立川防災航空祭に関わる航空機の当日及び予行訓練時の飛行に当たっては、災害活動を想定した必要最小限の飛行にとどめ、航空機騒音の軽減に努めるとともに細心の注意を払うこと。特に編隊飛行については、周辺地域への影響が大きいため中止すること。やむを得ず実施する場合は、必要最小限の飛行にとどめ、その必要性を広く周知すること。

２．会場内及び立川飛行場周辺の安全対策を徹底すること。

平成２６年８月２１日

陸上自衛隊　立川駐屯地司令　長谷川　儀蔵　殿

立川市長　清水　庄平　　昭島市長　北川　穣一

小平市長　小林　正則　　日野市長　大坪　冬彦

国分寺市長　井澤　邦夫　　国立市長　佐藤　一夫

東大和市長　尾崎　保夫　　武蔵村山市長　藤野　勝